

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

前立腺全摘患者における前立腺癌リンパ節転移陽性率の予測因子検討

2. 研究の対象患者

2016年6月から2021年3月までに前立腺癌に対して前立腺全摘除術ならびにリンパ節郭清術を行った患者さん

3. 研究の対象期間

2016年6月1日～2021年3月31日

4. 研究の概要

本邦の前立腺癌診療ガイドラインでは、前立腺全摘除術を施行する際、中間～高リスク前立腺癌に対する拡大リンパ節郭清術が推奨されている。しかしながら、実際には、拡大リンパ節郭清を施行するも病理学的に確認できるリンパ節転移陽性症例は少なく、手技に伴う下腿浮腫などの合併症が一定の確率で発生する。さらに、ガイドラインの根拠となっている論文は、ほとんどが欧米の論文である。

本研究では、レトロスペクティブに前立腺全摘ならびに拡大リンパ節郭清症例を検討することで、前立腺癌リンパ節転移陽性となる予測因子を抽出し、複数のパラメーターからリンパ節転移陽性を予測する表(ノモグラム)を作成することを目的とした。

本研究により、前立腺全摘術前にリンパ節転移陽性率を予測することが可能となり、不要な症例には拡大リンパ節郭清を回避することができると考えられる。

5. 研究実施予定期間

2021年7月21日～2022年3月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

前立腺癌診断時から前立腺全摘術後までに当院で行った血液検査、画像検査、手術記録などのカルテ情報

7. 外部への試料・情報の提供

診療した患者さんの電子カルテ上のデータを使用して、解析を行います。

個人情報とは匿名化し個人情報管理責任者が厳重に管理し解析使用させていただきます。また、研究成績公表の際には、皆様の個人情報が特定できないよう、細心の注意を払います。

8. 研究組織

横浜労災病院 泌尿器科 専修医 五島悠介

東邦大学医療センター佐倉病院 内海孝信

千葉県がんセンター 深沢賢

国保旭中央病院 泌尿器科 黒住顕

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・研究責任者： 泌尿器科 黒住顕

・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)

(研究代表者)

横浜労災病院 泌尿器科 専修医 五島悠介

電話：045-474-8111(代)